

カワツルモ科

# カワツルモ

*Ruppia maritima* L.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… NT

## ■ 県内分布

東播磨、西播磨、但馬

## ■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州、琉球諸島

## ■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	○ 特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



## ■ 特記事項

県内では4ヶ所に知られているが、ほとんどで消失した。一部に残っている可能性がある。

## ■ 保護上の留意点

生育地である汽水域の河川等の環境保全が重要である。

## ■ 種の概要

河口や海岸近くの淡水と海水の混ざる所に生える多年草で、茎も葉もきわめて細い。葉は狭線形で長さ5-10cmになり、幅0.3-0.5mm、基部は長さ8-15mmの葉鞘となって茎を抱いている。6-8月に開花する。総花柄は葉鞘の中から出て、開花時には長さ2-4cm、先端近くに2個の花をつける。



標本: 頌栄短大コレクション